

基本戦略ボード 第1回会合資料



2011年11月16日
株式会社インターネットイニシアティブ
三膳 孝通

Ongoing Innovation

2020年頃の社会像
ネットワークの変化
取り組むべき課題

2020年頃の社会像 - 1

情報社会の到来

「もの」から「情報」へ

- 情報の取扱いの拡大
社会・経済活動の中心に
- 情報そのものの価値化
媒体からの解放
- 通信・放送の融合の先へ
機能構造の再構成
- 組織・人から「もの」へ
膨大なスケールへの要求

...etc



情報関連産業の役割が重要に

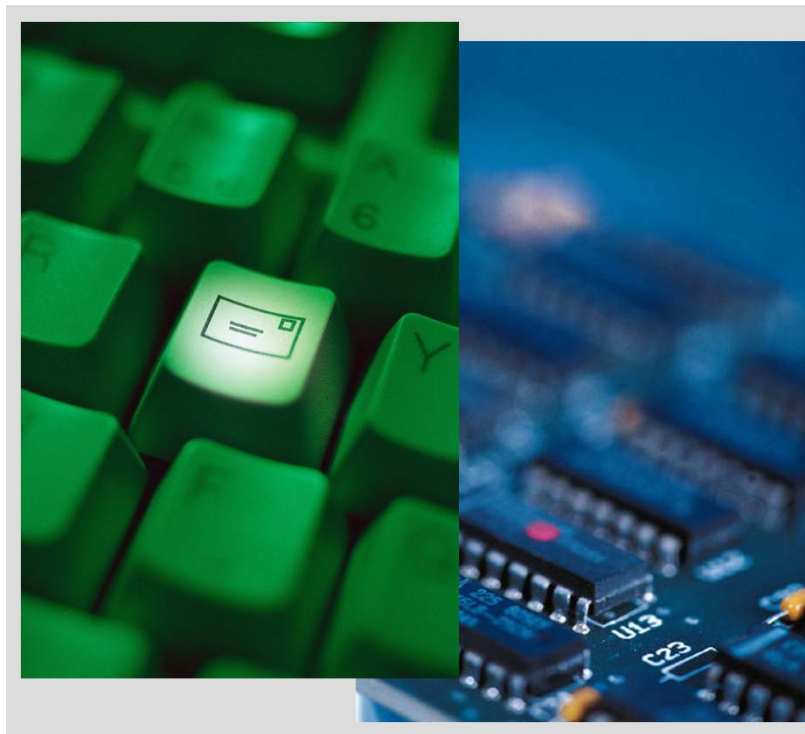
2020年頃の社会像 - 2

情報産業が果たすべき役割

社会の中心産業としての役目

- 情報産業の活動規模が十分大きいこと
社会的、経済的に
- 従事する人達が十分多いこと
雇用の創出
- 社会の成長に十分貢献すること
経済成長、あるいは
- 新たなライフスタイルの提示
会社、家族などの社会

...etc



社会的役割・責任の変化

2020年頃の社会像 - 3

情報社会への課題

社会との相関関係

- 社会問題との対峙
高齢化、エネルギー、格差、災害
- 社会システム自体の変化
直接民主主義の可能性
- より高度な情報化産業の登場
第4次産業
- 経済圏拡大への対応
FTA、TPP、EU

...etc



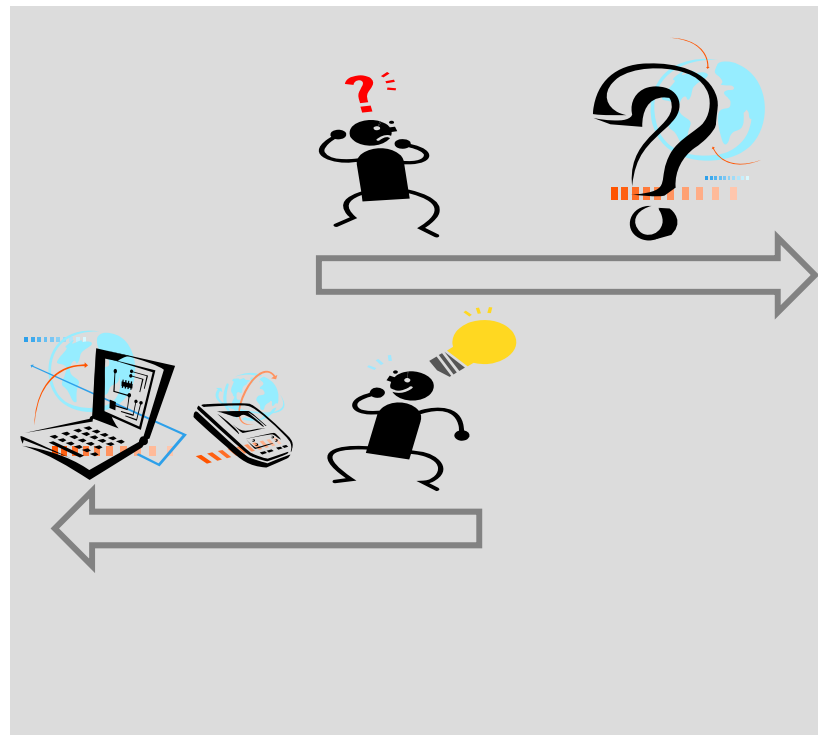
情報技術の貢献への期待

ネットワークの変化 - 1

未来予測、変化予測

2020年のネットワークの展望

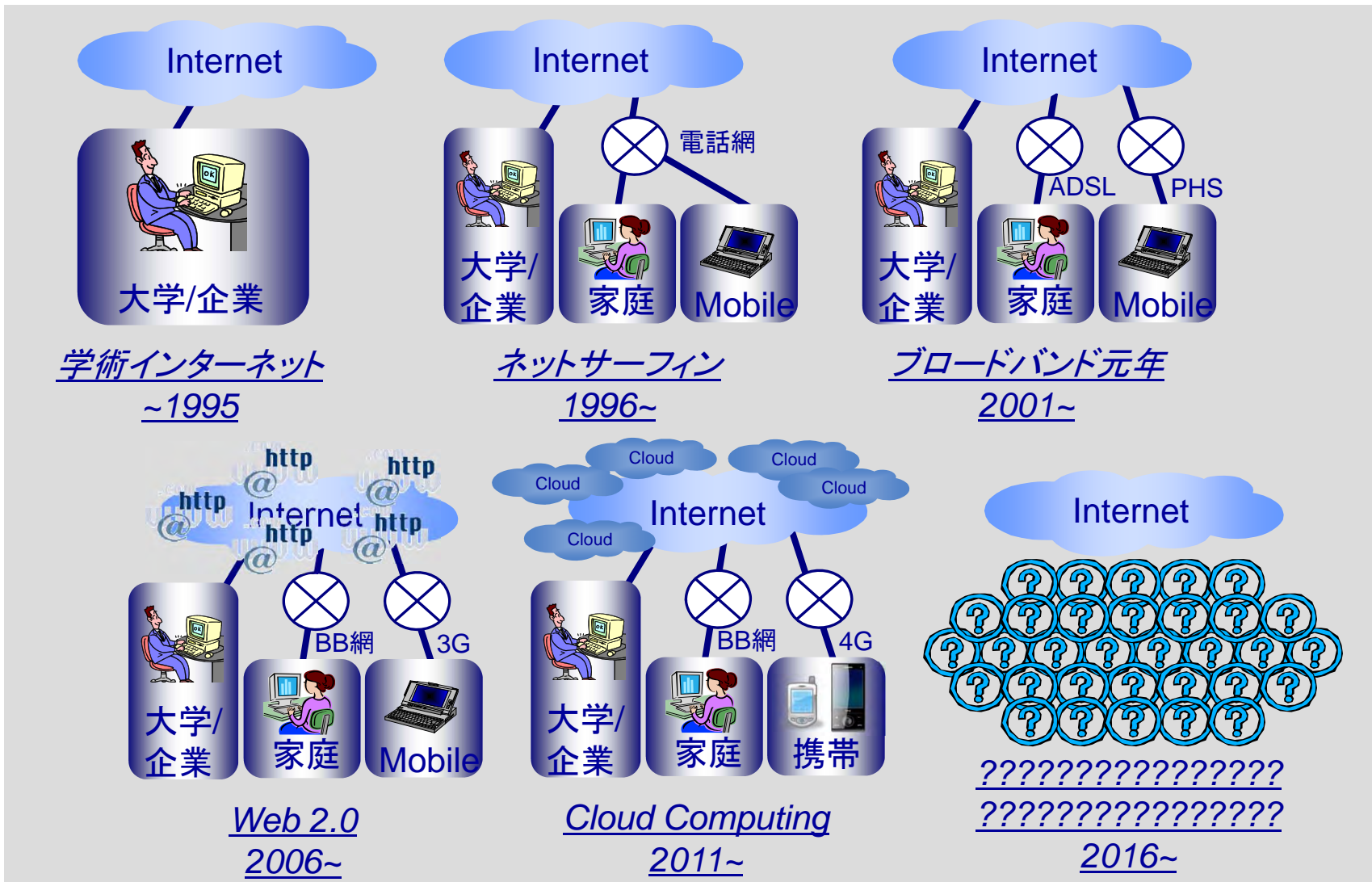
- 未来予測はかなり困難
現在の延長として予測しがち
実際には非連続な変化
- 過去の変化の度合いは理解可能
5年、10年でのトレンドの変化
変化の方向は予測できそう
- 未来がどの位変わるかの予測
具体的なイメージではなく、
変化の方向と量を推測



変化を予測してみる

ネットワークの変化 - 2

トレンドの推移

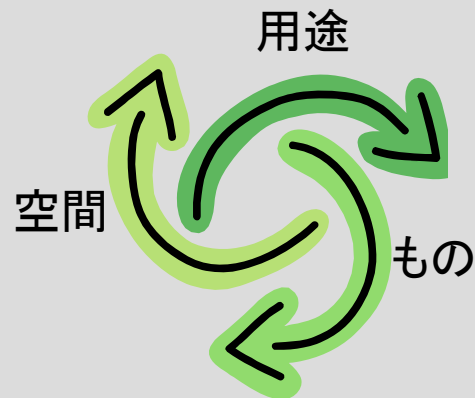


ネットワークの変化 - 3

広がりの方向、利用の方向

広がりの方向

- 空間の広がり:いつでも、どこでも
- 用途の広がり:なんでも
- ものの広がり:どれでも



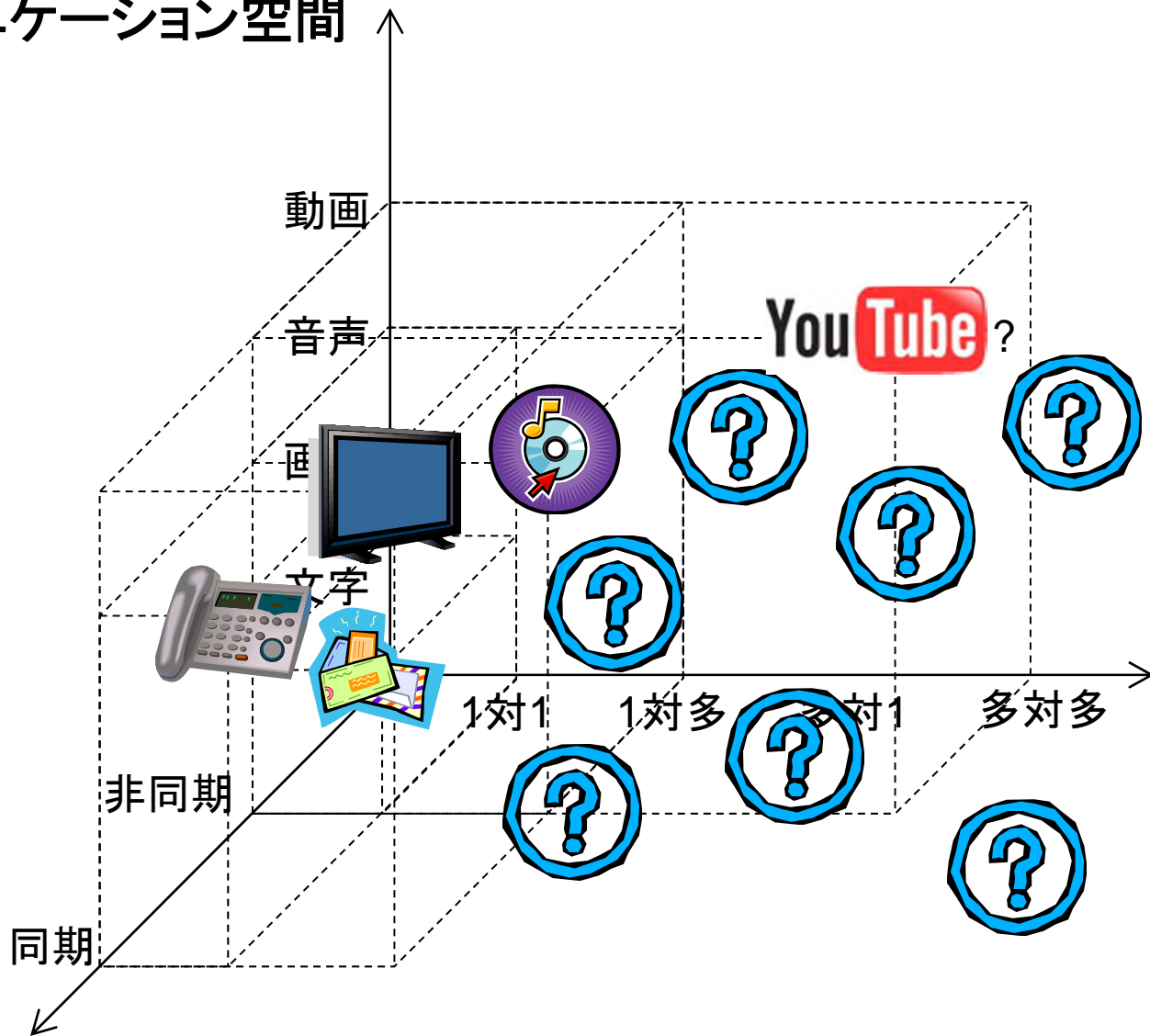
利用の方向

- 既存プロセスの利便性向上
今までのものがネットワークによって
便利に
- 新規プロセスの登場
ネットワークがあって初めて登場する
慣習



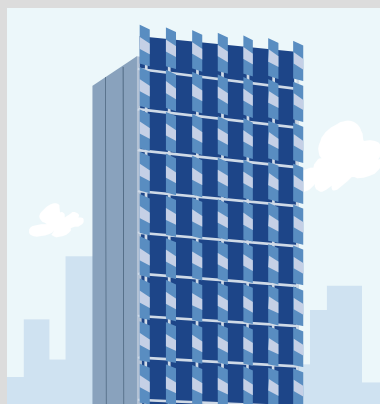
ネットワークの変化 - 4

コミュニケーション空間



ネットワークの変化 - 5

通信の特性



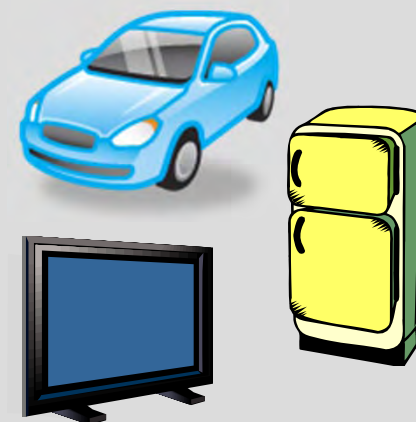
組織

- ビジネス
- 日中
- 大容量
- 固定



人

- コミュニケーション
- 日中～深夜
- 小容量
- 移動



モノ
(資産)

- モニター
- 常時
- 微容量
- 偏在

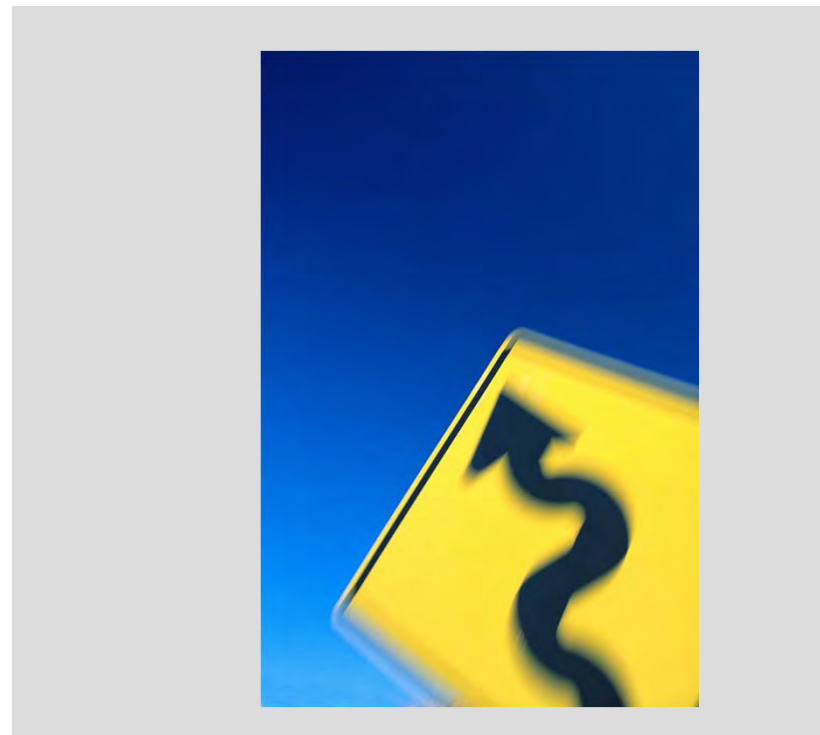
取り組むべき課題 - 1

トレンドの変化

特徴は絶えず変化する

- 集中 ↔ 分散
- あちら側 ↔ こちら側
- ネットワーク ↔ 端末
- 新規性 ↔ 信頼性
- 汎用 ↔ 専用
- コンテンツ ↔ サービス

...etc



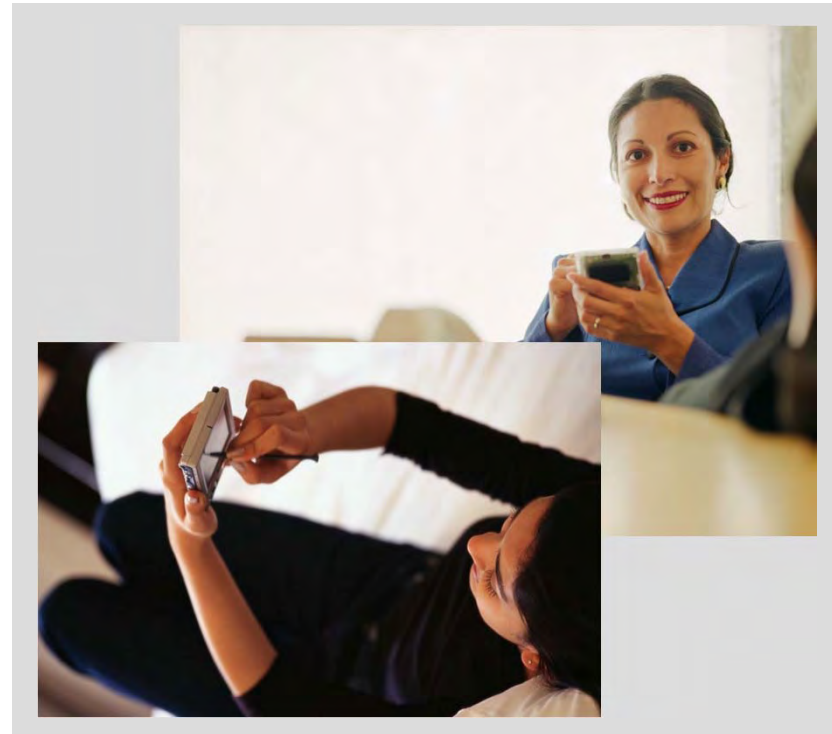
一方向に変化し続けるわけではない

取り組むべき課題 - 2

インターフェースの重要性

操作感によるイノベーション

- インターフェースがコンテンツを制限
- インターフェースがサービスを制限
サイズ、機能、処理能力
- 「媒体」に代わる制限
媒体の本質はインターフェース？
- 汎用↔専用の波
今は汎用側に大きくシフト中
- コンテンツ・サービスの
インターフェースからの解放
インターフェースの専用化？



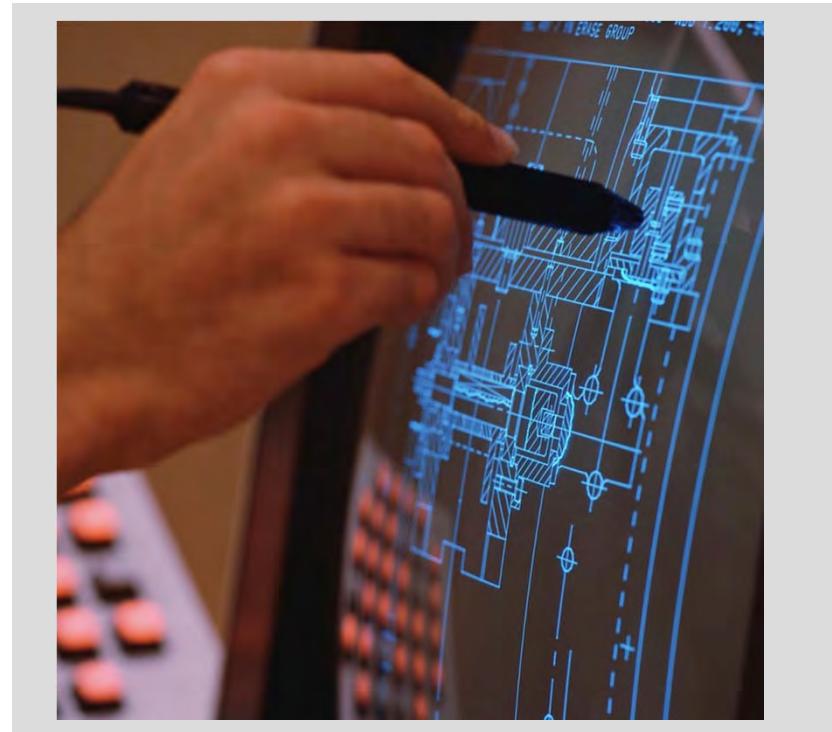
コンテンツに受け入れられるインターフェース

取り組むべき課題 - 3

持続的イノベーション・最適化

長期的視野の全体最適を

- ほぼ5年毎のトレンドの変化
トラフィック特性、ボトルネック、
パフォーマンスの変化
- スナップショットでの最適化
状況の変化に対応できない可能性
- 変わらない役割の本質的な最適化
ネットワーク: 通信内容 ×
インターフェース: コンテンツ内容 ×
- トレンドの変化の奔流
最適化どころではない可能性

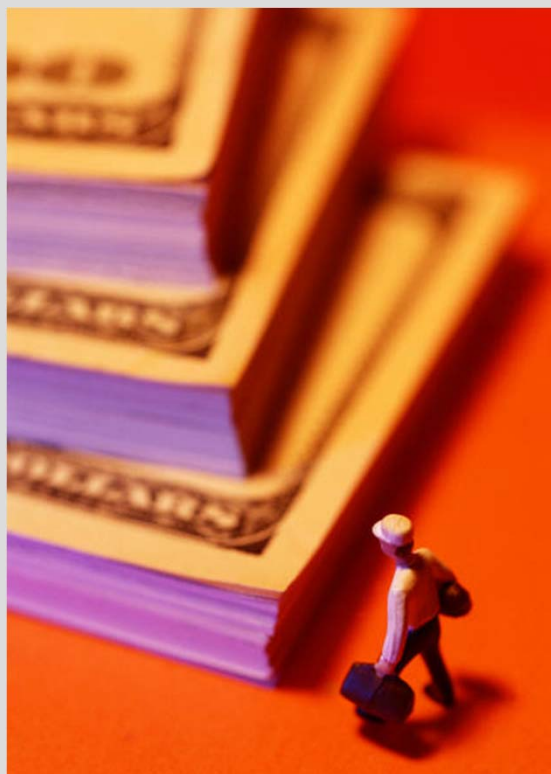


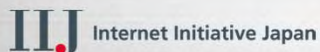
変化を前提とした最適化

まとめ

戦略の方向

「変化」こそが重要





インターネットの先にいます。

IIJはこれまで、日本のインターネットはどうあるべきかを考え、
つねに先駆者として、インターネットの可能性を切り拓いてきました。
インターネットの未来を想い、イノベーションに挑戦し続けることで、世界を塗り変えていく。
それは、これからも変わることのない姿勢です。
IIJの真ん中のIIはイニシアティブ ————— IIJはいつもはじまりであり、未来です。

Ongoing Innovation

お問い合わせ先 IIJインフォメーションセンター
TEL: 03-5205-4466 (9:30~17:30 土/日/祝日除く)
info@ij.ad.jp
<http://www.ij.ad.jp/>

本書には、株式会社インターネットイニシアティブに権利の帰属する秘密情報が含まれています。本書の著作権は、当社に帰属し、日本の著作権法及び国際条約により保護されており、著作権者の事前の書面による許諾がなければ、複製・翻案・公衆送信等できません。IIJ、Internet Initiative Japanは、株式会社インターネットイニシアティブの商標または登録商標です。その他、本書に掲載されている商品名、会社名等は各会社の商号、商標または登録商標です。本文中では™、®マークは表示していません。

©2010 Internet Initiative Japan Inc. All rights reserved. 本サービスの仕様、及び本書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。